



写真撮影：西川公朗

名称	WOOD EGG GARDEN SENDAI					
所在地	宮城県富谷市杜乃橋2丁目1-7					
竣工	2020年4月	階数	地上2階	階	最高高さ	8,725 mm
建築面積	416.23 m ²	延床面積	646.56 m ²		軒高	6,470 mm
施工会社	高勝の家	使用したCLT	18.14 m ²		用途	事務所・庁舎
CLT利用部分(該当項目に☑をして下さい)	☑ 屋根 ☐ 天井 ☐ 床 ☐ 壁 ☐ 階段 ☐ その他 ()					
CLTサイズ	(最大) 巾 1,213mm x 長さ 2,426mm x 厚さ 36 mm					
構造	木造軸組工法(CLT利用)		防耐火仕様		その他	
構造別ルート	①木造計算ルート		設計ルート		ルート1	
意匠設計	SPAZIO建築設計事務所 安達揚一		構造設計		Hafnium Architects 福山弘	
確認審査機関	仙台都市整備センター		適合性判定機関(支店名)		同左	
特長	W.E.G.Sは、無垢流通製材による在来工法を基本として地場産杉材を地元製材工場で加工し地元の職人と技術でつくれる設計としている。この事により地元の人と技術でメンテナンスも継続でき、より地域に愛され長持ちする木造建築を実現した。吹抜け大空間は、無垢製材6mと丸鋼16mmによる軽快な張弦トラスを地組みし1,213ピッチに載せ掛け、現しの屋根野地はCLT板36mmによる構面としている。					



写真提供：(株)野田建築設計事務所

名称	市立永源寺もみじ幼児園					
所在地	滋賀県東近江市上二俣町24番地					
竣工	2020年3月	階数	平屋建	階	最高高さ	9.16 mm
建築面積	1,875.78 m ²	延床面積	1,681.86 m ²	軒高	8.8	mm
施工会社	(株)大兼工務店	使用したCLT	293 m ²	用途	保育所・幼稚園	
CLT利用部分(該当項目に☑をして下さい)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 天井	<input type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input type="checkbox"/> その他 ()
CLTサイズ	(最大) 巾2000mm x 長さ11,300mm x 厚さ 150 mm					
構造	木造軸組工法(CLT利用)		防耐火仕様		準耐火構造 (45分)	
構造別ルート	①木造計算ルート		設計ルート		ルート1	
意匠設計	(株)野田建築設計事務所		構造設計		(株)木講堂	
確認審査機関	東近江市建築指導課		適合性判定機関			
特長	木造軸組工法(CLT利用)による準耐火構造の園舎棟とCLTパネル工法による壁および屋根にCLTパネルを活用した大遊戯室棟からなる認定こども園として設計を行った。園舎棟については主に玄関ホールと廊下について杉材の現し仕上げの迫力のある吹抜け空間として計画を行い、野地板含めその材料の多くに県産材を活用した計画とした。大遊戯室棟についてはCLTパネルを地元市産の杉材に限定させることで、身近な木材を肌で感じられる場所となるような配慮を行った。					



写真提供：(株)采建築社

名称	人吉復興コンテナマルシェ					
所在地	〒868-0003 熊本県人吉市紺屋町3-6-6					
竣工	2021年2月	階数	地上1階	階	最高高さ	2,909 mm
建築面積	73 m ²	延床面積	73 m ²	軒高	2,792 mm	
施工会社	(株)采建築社	使用したCLT	21.3 m ²	用途	店舗	
CLT利用部分(該当項目に☑をして下さい)	<input type="checkbox"/> 屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (ユニット躯体)
CLTサイズ	(最大) 巾 2260mm x 長さ 4580mm x 厚さ 90mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様		その他	
構造別ルート	②告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート		ルート3	
意匠設計	(株) Sai Design Architect		構造設計		(株)日本システム設計	
確認審査機関	熊本県知事		適合性判定機関			
特長	2020年7月、集中豪雨による河川の氾濫で被災した人吉市。この街の復興支援として仮設の商店街を実現したものです。「街に灯りと賑わいを取り戻したい」との思いが、人吉商工会議所様のご支援のもと実現しました。仮設商店の各店舗には、SAI GROUP HOLDINGS社(同グループ会社)にて独自開発した『CLT CELL UNIT』を採用しました。工場でCLT材にて構成したユニットを構造躯体として、現地に輸送し設置・施工する箱型建築物であり、コロナウイルス対応の仮設PCR検査場にも適用・活用されています。本仮設商店街では、耐火性・耐久性を考慮して外壁材を施工しており、KEMW社の『SOLIDO』を採用しました。歴史が刻まれた街と調和を図りつつも、現代の新しさを感じられるような木とセメントのコラボで創り出される陰影ある表情は、時間の経過と共に風合いが変化していくのも味わいの一つです。懐かしさの中にもおしゃれな雰囲気漂う商店街は、たちまち地域の人達が集うつろぎの場所となりました。					



写真提供：(株)采建築社

名称	医療施設（仮設）					
所在地						
竣工	2021年6月	階数	地上1階	階	最高高さ	mm
建築面積	35.92 m ²	延床面積	35.92 m ²		軒高	mm
施工会社	(株)采建築社	使用したCLT	6.33 m ²		用途	医療・福祉施設
CLT利用部分(該当項目に☑をして下さい)	☑ 屋根 ☑ 天井 ☐ 床 ☐ 壁 ☐ 階段 ☐ その他 ()					
CLTサイズ	(最大) 巾 2260mm x 長さ 4580mm x 厚さ 90mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様		その他	
構造別ルート	②告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート		ルート3	
意匠設計	(株) Sai Design Architect		構造設計		(株)日本システム設計	
確認審査機関	福岡市建築指導課		適合性判定機関			
特長	工場にて「厚さ90mm 3層3プライのCLT材」を用いてユニットを構成し、これを現地に輸送・設置して完成する箱型建築物です。3つのユニットを連結することにより構成されています。国産の間伐材を利用したCLT材を使用してユニット化することで、工場にて大略の内外装工事を完了させることで、設置現場では1日で施工完了し、翌日からは竣工・運用開始することが可能となりました。コンクリートで囲まれた都心部の街並みの中でも、木のぬくもりを感じられるような癒しの空間を提供することで、コロナウイルス対策の中にあっても、そこに来場する人々に心の癒しを感じられる医療施設となりました。					



提供：門田建設(株)

名称	門田建設株式会社 新社屋					
竣工	2022年1月	階数	地上2	階	最高の高さ	6950 mm
建築面積	52.60 m ²	延床面積	52.60	m ²	軒の高さ	6290 mm
CLT利用部分	壁・床・屋根	使用したCLT	15.52	m ²	用途	事務所・庁舎
CLTサイズ	(最大) 巾 2964mm x 長さ4570mm x 厚さ150 mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火要件		その他	
ルート種類	②611号CLT計算ルート		ルート詳細		ルート2	
所在地	兵庫県川西市南花屋敷3-16-13					
意匠設計	門田建設(株)		構造設計		ライフデザイン・カバヤ(株)	
施工	門田建設(株)	確認審査機関	J建築検査センター		適合性判定機関	なし
特長	既存の鉄骨社屋にCLT工法を用いて増築、社内のゾーニングを明確にするよう設計している。2Fは3.4mの天井高を確保したことにより狭小ながらも広々としており、壁や天井のCLTを仕上げとして利用することで木のぬくもりが感じられ、お客様と落ち着いて打合せができる空間が広がっている。また、1.5mの大きな屋根底、バルコニーやキャットウォークを設けることによって、CLT工法ならではの建物となっている。					



写真提供：甲村ハウジング(株)、(株)鍛冶田工務店

名称	MODELLAZIONE LEGNO 事務所棟					
所在地	奈良県御所市北十三231					
竣工	2021年12月	階数	地上2	階	最高高さ	7050 mm
建築面積	190.6 m ²	延床面積	232.00	m ²	軒高	6200 mm
施工会社	(株)鍛冶田工務店	使用したCLT	53.5	m ²	用途	事務所・庁舎
CLT利用部分(該当項目に☑をして下さい)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input checked="" type="checkbox"/> 階段	<input type="checkbox"/> その他 ()
CLTサイズ	(最大) 巾 2,092mm x 長さ 11,059mm x 厚さ 90mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様		その他	
構造別ルート	②告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート		ルート1	
意匠設計	(株)鍛冶田工務店		構造設計		(株)鍛冶田工務店、ジャパン建材(株)一級建築士事務所	
確認審査機関(支店名)	ビューローベリタス (大阪事務所)		適合性判定機関			
特長	木質構造の要所を体感できる展示空間を兼ねた建築とするため、積極的に構造部材を見え掛りとした。CLTと軸組部材を組合せた構造とし、CLTパネル割をマザーボードから熟考することで費用対効果を高めた。柱・CLT壁と梁の通りを合せることで、部材配置に意匠性を持たせた。LSBの採用で金物の壁内部への埋設や、見え掛り金物の表面処理・色を選定するなど、接合金物の意匠性を考慮した。					



写真提供：SAI グループホールディングス(株)

名称	CCU_01二階建てモデル棟 (built in CLT CELL UNIT研究施設)					
所在地	〒847-1504 佐賀県唐津市肥前町中浦1636-5 又は、1636-7					
竣工	2022年3月	階数	地上2階	階	最高高さ	7,280 mm
建築面積	84.86 m ²	延床面積	167.25 m ²		軒高	6,730 mm
施工会社	(株)采建築社	使用したCLT	29.4 m ²		用途	研究・実験施設
CLT利用部分(該当項目に☑あり)	<input type="checkbox"/> 屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input type="checkbox"/> 壁	<input checked="" type="checkbox"/> 階段	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (ユニット躯体)
CLTサイズ	(最大) 巾 2280mm x 長さ 4580mm x 厚さ 90mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様		その他	
構造別ルート	②告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート		ルート3	
意匠設計	(株)Sai Design Architect		構造設計		(株)日本システム設計	
特長	<p>CCU_01 二階建てモデル棟は、『CLT CELL UNIT』を4台使用、隔離配置して、2層連層した二階建てモデル棟です。1台のユニットが負担可能な約4倍床面積とプレストレス構造が特徴のフラッグシップモデル棟で、全ての外壁面は耐力負担しない為、全面開口が可能です。2020年に個別プラン評定を取得済みであり、事務所、店舗、住宅など幅広く活用可能なコンセプトモデルです。『CLT CELL UNIT』は、CLT材の柱壁、垂れ壁を日本古来の伝統技術である『蟻織(チキロック)』(雁さね)で強固に締結され、鉄骨架台上に鋼板挿入ドリフトピン接合で、一体化したユニット構造躯体です。CLTパネル材の接合に金物を全く使用しないことで、現し仕上げの美観確保が可能です。ユニット化による施工方法で単純化を図り、工期短縮が可能となつて、かつ、建設業従事者/職人不足の問題の対策となり得るものです。ユニット利用と構成により、更なる高耐久化も可能であり、連結配置、隔離配置、さらには連層などにより、多様な利用が可能です。この『CLT CELL UNIT』をオープンプロダクトとして、コミュニティ形成し、皆で守り育て発展させ、価値そのものを新たにデザインして創造していくようなオープンイノベーションを可能とします。</p> <p>◆CCU (=『CLT CELL UNIT』) コミュニティ形成について</p> <p>『CLT CELL UNIT』は、まるで“LEGOブロック”のように、並べたり重ねたりする建築工法を可能にした構造躯体です。現在、「一般評定」取得の段階にあり、最終的には、「図書省略認定(大臣認定)」取得推進するものです。CCUをオープンプロダクトとしてコミュニティ形成して、全国の設計事務所や工務店様など、多くの方々に参画頂き活用しながら、共に発展させ創造することの出来る「構造躯体」です。CCUに使われる部材や壁・屋根パネルなど多様な部材パーツも協働開発等が可能であり、CCU関連商品としてラインアップ拡張されています。</p>					



写真提供：(株)采建築社

名称	HottoMotto棟					
所在地	〒814-0171 福岡県福岡市早良区野芥3丁目30-11					
竣工	2022年3月	階数	地上1階	階	最高高さ	3,530 mm
建築面積	96.58 m ²	延床面積	79.18 m ²		軒高	3,150 mm
施工会社	(株)采建築社	使用したCLT	24.16 m ²		用途	店舗
CLT利用部分(該当項目に☑あり)	<input type="checkbox"/> 屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input type="checkbox"/> 壁	<input checked="" type="checkbox"/> 階段	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (ユニット躯体)
CLTサイズ	(最大) 巾 2795mm x 長さ 8710mm x 厚さ 150mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様		防火構造	
構造別ルート	②告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート		ルート2	
意匠設計	(株) Sai Design Architect		構造設計		(株)DN-Archi パートナー/北九州市立大学 准教授 藤田慎之輔	
確認審査機関(支店名)	ビューロベリタスジャパン		適合性判定機関(支店名)		-	

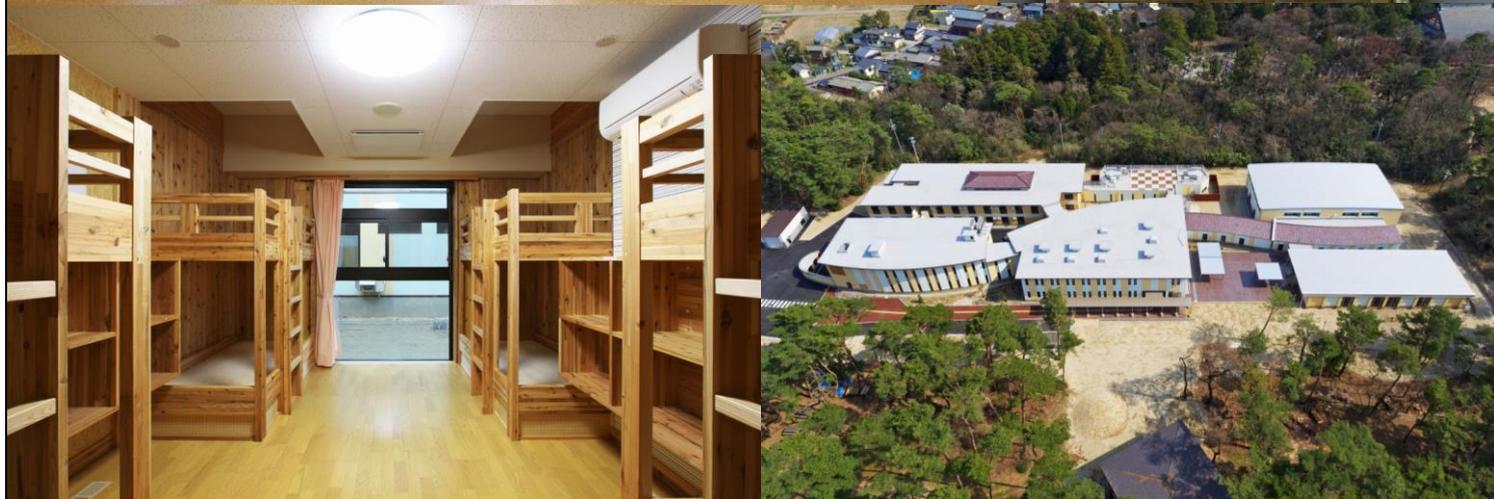
特長

2022年3月16日(水)、(株)采建築社 本社の向かい側に「ほっともっと野芥店」がリニューアルオープン。SAI グループホールディングス(株)にて開発の『CLTセルユニット工法』を採用した移動・リユース可能な建築(店舗)です。CLT利用は、国産材の消費を推進し林業従事者雇用を助け、再度、日本を世界に誇るべき林業国に押し進める方策です。国策の新材料CLTを使用して構成した『CLT CELL UNIT』2台を離隔配置し、ユニット内の空間利用と共に、ユニット間の大空間を梁をかけて利用する建築です。世界初となる新しい建築工法であり、循環型資源である木質系材料「CLT」の利点を生かし、箱型木製ユニットを基本単位Cellとして、自由に組み合わせて建築を造る事の出来る、新たな創造とオープンインベーションを可能にした構造躯体です。工場でユニット組立、プレファブ化することで、現場に最短1日で設置可能となる。基礎の上に据え置き、連結、連層して、まるでレゴブロックのように簡易な工事を可能として、施工工期を短縮します。RC建築と比較しても軽量化され、暖かみのある木質空間を実現、環境に優しく、人に優しい素材で大きな魅力の一つです。今回の店舗施工には、新構造躯体『CLT CELL UNIT』に加えて、PCa基礎(コンクリート)として、北九州市環境未来技術開発助成の活用元、北九州市立大学の高巣教授を中心に小倉セメント製品工業様と共同開発された環境配慮型『改質フライアッシュコンクリートを使用したPCa基礎』(世界初)となっており、SDGsコラボ商品建築となっています。『CLT CELL UNIT』(CCU)や環境配慮型コンクリート等の利用により、SDGsに基づいた社会貢献や温かみのある天然木のおいし風合いによる、ゆとりのある空間づくり。食文化と木造建築文化、多面性あるサステナビリティな店舗となっています。



写真撮影 : 鈴木研一

名称	株式会社江真コンサルティング事務所					
所在地	愛知県知多市岡田美里町15-2					
竣工	2022年2月	階数	地上2階	階	最高高さ	7000 mm
建築面積	99.21 m ²	延床面積	140.41 m ²		軒高	6810 mm
施工会社	吉富工務店(株)	使用したCLT	32.51 m ²		用途	事務所・庁舎
CLT利用部分(該当項目に☑あり)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 床 <input checked="" type="checkbox"/> 壁 <input checked="" type="checkbox"/> 階段 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (収納家具、サイン)					
CLTサイズ	(最大) 巾 1895mm x 長さ 5880mm x 厚さ 150 mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様		準防火構造	
構造別ルート	②告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート		ルート3	
意匠設計	(株)ofa		構造設計		(株)構造計画プラス・ワン	
確認審査機関(支店名)	ビューロベリタス (神戸三ノ宮事務所)		適合性判定機関(支店名)		一般財団法人ベター (名古屋構造判定分室)	
特長	CLTパネル工法+在来工法による木造オフィス(一部倉庫)。版の大きさを生かし、基礎から2F屋根まで一体の壁勝ちCLTパネルに在来のオフィス床と倉庫の屋根が取りつく構造である。滞在時間や作業内容、空間特性の違いを適切に反映して計画し、必要な大きさや機能をコストを含めて合理的に満たしている。吹抜けや階段、対角に勾配をとる屋根等、空間の高低差や連続性をつくり、光と風が通る上下階の一体感のある快適な空間としている。					



写真提供 新潟県 写真撮影 (有)サタケ 佐武 浩一

名称	新潟県少年自然の家宿泊棟					
所在地	新潟県胎内市乙字大日裏1503-166					
竣工	2019年3月	階数	2	階	最高高さ	10570 mm
建築面積※	863.39 m ²	延床面積※	1713.61 m ²	軒高	8980 mm	
施工会社	福田・小野組 J V	使用したCLT	303.63 m ²	用途	教育施設	
CLT利用部分(該当項目に☑あり)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 天井 <input checked="" type="checkbox"/> 床 <input checked="" type="checkbox"/> 壁 <input checked="" type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> その他 ()					
CLTサイズ	(最大) 巾 1800mm x 長さ8100mm x 厚さ 150 mm					
構造	木造軸組工法(CLT利用)		防耐火仕様		準耐火構造 (60分)	
構造別ルート	①木造計算ルート		設計ルート		ルート1	
意匠設計	(有)石動建築設計事務所		構造設計		(株)建構造研究所	
確認審査機関(支店名)	新潟県 (新発田)		適合性判定機関(支店名)		無	
特長	構造用集成材による木造軸組工法の床・壁・屋根の主材料としてCLTパネルを採用しています。施設用途の建築基準法の関係でCLT現し部分が少ないため、CLTパネルを実感しやすい様に階段の段部に採用し、CLTパネルの積層の「見える化」を図っています。					

※面積は宿泊棟のみ



写真提供：(株)アールシーコア

名称	憲政記念館代替施設建築（20）その他工事屋外倉庫2棟					
所在地	東京都千代田区永田町1丁目1-2,国会前庭（北地区）内					
竣工	2022年3月	階数	地上1	階	最高高さ	4.694 mm
建築面積	32.68 m ²	延床面積	30.96 m ²		軒高	4.344 mm
施工会社	(株)アールシーコア	使用したCLT	20.65 m ²		用途	工場・倉庫
CLT利用部分(該当項目に☑あり)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 床 <input checked="" type="checkbox"/> 壁 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> その他 ()					
CLTサイズ	(最大) 巾 400mm x 長さ 5600mm x 厚さ 120mm					
構造	その他		防耐火仕様		その他	
構造別ルート	木造計算ルート		設計ルート		ルート1	
意匠設計	(株)アールシーコア		構造設計		(株)フェニックスホーム	
確認審査機関(支店名)	千代田区建築主事		適合性判定機関(支店名)		無	
特長	CLT桧3層4プライ120mmを使用して丸太組構法基準（告示第411号）での施工例、ログハウスとして建築することで、低層から中層建築物に利用可能で、告示に沿った設計を行うことで、簡易に設計が可能となる。					



提供：日本郵便(株)

名称	丸山郵便局					
所在地	千葉県南房総市加茂2695-3					
竣工	2022年2月	階数	地上1	階	最高高さ	4320 mm
建築面積	146.3 m ²	延床面積	132	m ²	軒高	4042 mm
施工会社	住友林業株式会社	使用したCLT	51	m ²	用途	店舗
CLT利用部分(該当項目に☑あり)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 天井	<input type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input checked="" type="checkbox"/> その他
CLTサイズ	(最大) 巾 2,000mm x 長さ 12,000mm x 厚さ 210 mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様		その他	
構造別ルート	②告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート		ルート1	
意匠設計	日本郵政株式会社 一級建築士事務所		構造設計		日本郵政株式会社 一級建築士事務所	
特長	<p>環境に配慮した郵便局（「+（ぶらす）エコ郵便局」）の第1号店舗として、循環型資源の活用や再生可能エネルギーの導入を行う郵便局として新築。日本の郵便局専用建物として初めてCLT建材を採用し、屋根及び耐震壁を中心に使用。天井は美しいヒノキCLTの現しとし、筆記台やお客さまベンチなど人が触れる部分にも積極的にCLTを使用することで、明るく木のぬくもりが感じられる空間とした。</p> <p>また、外部の2.3mと大きく跳ねだしたファサード庇の下にもベンチを設け、地域の方々が気軽に立ち寄れるCLTならではの軒下空間とすることを目指した。CLTだけではなく外壁には地元千葉県産材から作った焼杉を使用。焼杉製作は地域の子ども達と一緒に作り、地域に愛される建物となっている。</p>					



提供：八戸住宅工房株式会社

名称	W・E邸					
竣工	2022年5月	階数	地上1	階	最高の高さ	3.593 mm
建築面積	67.57 m ²	延床面積	59.00 m ²		軒の高さ	3240 mm
CLT利用部分	壁・床・屋根	使用したCLT	25.28 m ³		用途	戸建住宅
CLTサイズ	(最大) 巾 2460mm x 長さ 5560mm x 厚さ150 mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火要件		その他	
ルート種類	②611号CLT計算ルート		ルート詳細		ルート2	
所在地	青森県上北郡六戸町					
意匠設計	八戸住宅工房株式会社		構造設計		ライフデザイン・カバヤ株式会社	
施工	八戸住宅工房株式会社	確認審査機関	J建築検査センター	適合性判定機関	なし	
特長	『強く、美しく、そして私らしく』をコンセプトに構造・性能・デザイン・プラン全てにこだわりぬいた東北初となる寒冷地仕様の戸建住宅。屋根・床部分にCLTスラブ板を使用する事により積雪100地域でありながらも、強度・耐久性・断熱性・デザイン性を兼ね備えた見た目にもインパクトがあり美しいフォルムのフラットルーフとデッキを実現。NCLオリジナルのLC-core構法によりコストパフォーマンスと美しい空間づくりのバランスを両立し、施主が住まいづくりに強く望んだ、本物だけが持つ力強い美しさをCLTの現しにて表現。動線を重視し、無駄がなく流れるような最高に効率のいい動線と、施主のライフスタイルにフィットさせた凝縮されたゾーニングプランも見事に可能としたCLTを取り入れた新しいこれからの住まいかたちとなる実例。					



写真撮影：野田東徳（雁光舎）

名称	昭和学院小学校 ウエスト館					
所在地	千葉県市川市東菅野2-17-1					
竣工（年、月）	2021年11月	階数	地上2	階	最高高さ	9.646 mm
建築面積	783.54 m ²	延床面積	1467.84 m ²	軒高	9.346 mm	
施工会社	大成建設株式会社千葉支店	使用したCLT	700 m ²	用途	教育施設	
CLT利用部分		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input checked="" type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> その他 ()
CLTサイズ	(最大) 巾 2250mm x 長さ 12000mm x 厚さ 210 mm					
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様		準耐火構造 (45分)	
構造別ルート	②告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート		ルート2	
意匠設計	株式会社 日建設計 Nikken Wood Lab 大庭拓也 / 松丸真佑美		構造設計		株式会社 日建設計 村上勝英 / 角野大介 / 上杉周平	
確認審査機関(支店名)	株式会社 都市居住評価センター					
特長	CLTパネル工法を用いた木造二階建て校舎。既存校舎との連絡レベル及び風致地区における高さ制限を考慮し、階高・建築高さを最小化しながら天井高さを最大限確保するため、210mm×2枚の「CLT 2方向フラットスラブ」とした。イ準耐の燃え代設計を採用することで、外部軒天や教室、階段等をCLTあらわしとし、表裏のない木材の存在感を強調した。樹種や産地を表示した木育サイン等により、子供達が自ら環境について考える場づくりを目指した。					